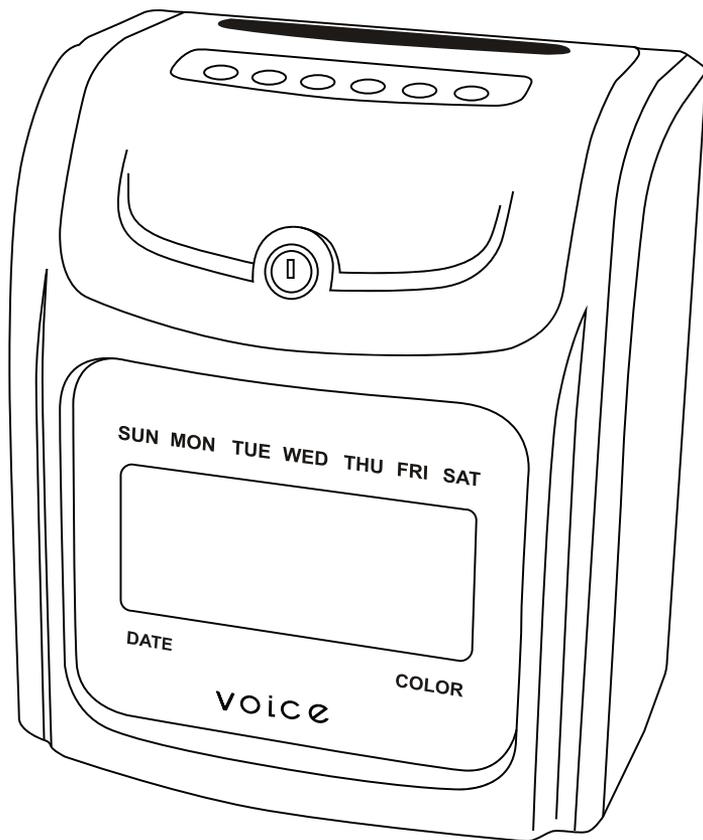


タイムレコーダー VT-3000

取扱説明書



設定方法は動画でもご覧頂けます!!

https://voice-ec.com/manual_time03/



— VOICE —

株式会社VOICE

お問合せ番号：050-3188-1622

目次

1. はじめに	01
1-1 付属品	01
1-2 各部の名称とはたらき	02
2. 基本的な操作方法	03
2-1 タイムカードの入れ方	03
2-2 印字欄の合わせ方	03
2-3 カードごとの集計結果印字方法	04
2-4 タイムカードの見方	05
2-5 設定ボタンについて	06
2-6 設定方法	07
3. 機能一覧	08
4. 機能の設定	09
4-1 日付・時刻・印字位置の設定	09
4-2 集計機能の設定	11
4-3 アラームの設定	17
4-4 印字欄切替時刻の設定	18
4-5 印字色切替時刻の設定	19
4-6 サマータイムの設定	20
4-7 集計結果の一覧印字	21
5. インクリボンカセットの交換	22
6. 再起動	23
7. オールクリア(初期化設定)	23
8. トラブル対策	24
8-1 エラーコード	24
9. 安全に正しくお使いいただくために	25
10. 製品仕様	26
11. タイムレコーダー保証書	27

1 はじめに

この度は、弊社タイムレコーダーをお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。タイムレコーダーを安全に正しくご使用して頂くため、お使いになる前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

また、お読みになった後は、いつでも参考できるように取扱説明書を大切に保管してください。

1. 本書の内容につきましては、予告なしに変更する場合がありますので、ご了承ください。
2. 本書の内容につきましては、万全を期しておりますが、万一お気づきの点、またはご不明な点などがありましたら、ご購入の販売店までお問い合わせください。
3. お客様が分解、改造を行った場合、責任を負いかねますので、ご了承ください。
4. 本書の内容の一部あるいは全部を、無断で複写・転載することは禁止しております。

特徴

★導入はカンタン

年月日・曜日・時刻はセット済み。集計項目や締日などの設定も簡単で、すぐにお使いになれます。

★一日最大4欄印字可能！

★実働時間・残業や早出による時間外労働時間の同時集計が可能

★固定の休憩時間の設定や、休憩時間を打刻して集計することも可能

★遅刻や早退もひとめでわかる赤黒2色印字

★タイムカードの表面/裏面を自動判別、間違った面を挿入した場合、自動停止機能

★自動サマータイム機能も完備

★複数社員の一ヶ月の集計結果をまとめてリスト印字！

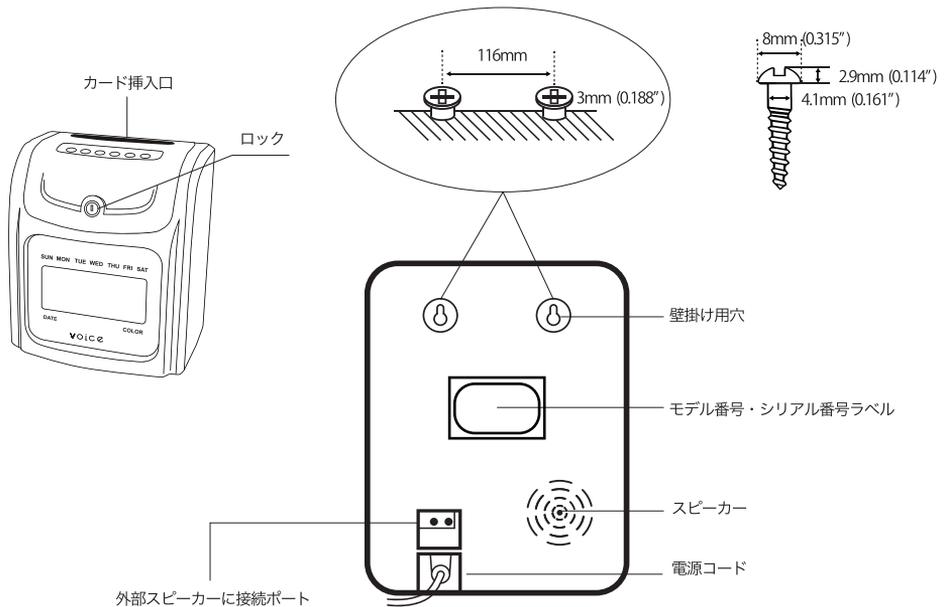
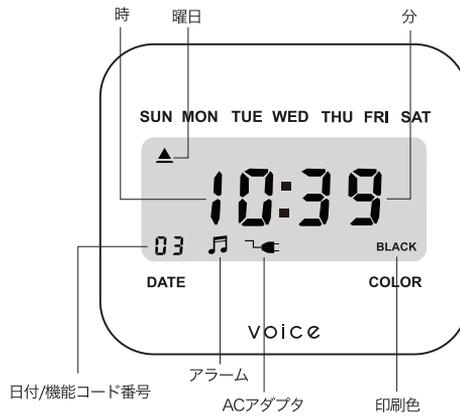
1-1 付属品

タイムレコーダの梱包を開き、下記に示すタイムレコーダユニットおよびすべての付属品が入っているかをお確かめください。



1-2 各部の名称とはたらき

LCDディスプレイ



2 基本的な操作方法

2-1 タイムカードの入れ方

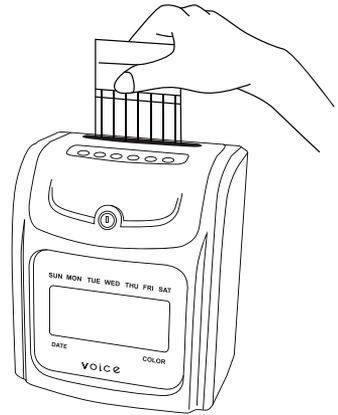
印字欄を確認して、カードを軽く挿入します。
カードは自動的に引き込まれ、印字されます。

※Er:01(エラー1)と表示されて打刻されない場合

誤印字を防ぐため、裏表を逆にカードを挿入した場合、「Er:01(エラー1)」と表示され、カードが印字されずに戻ってきます。

正しい面に戻し、再度挿入してください。

- ※自動引き込み式です。無理に押し込んだり、印字中に引き抜いたりしないでください。
- ※VOICE指定のカード以外を使用しないでください。故障の原因となります。

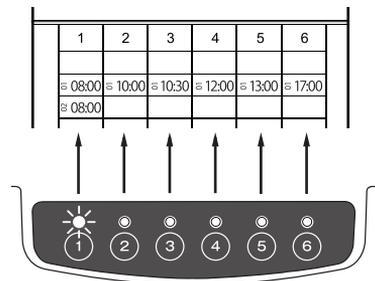


2-2 印字欄の合わせ方

操作ボタン①～④とタイムカードの「1～4」は連動しています。
操作ボタンが点灯している欄に印字されます。
他の欄に印字したい場合は、印字したい欄のボタンを押してください。

※Er:02(エラー2)と表示されて打刻されない場合

2重印字を防ぐため、印字済み欄を選択した状態でカードを挿入した場合、「Er:02(エラー2)」と表示され、カードが印字されずに戻ってきます。
正しい印字欄を選択肢し、再度挿入してください。

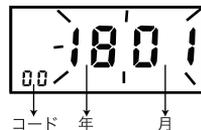


- ※操作ボタン⑤・⑥は通常の印字の際には使用しません。設定時の操作または途中集計印字の際に使用します。

2-3 カードごとの集計結果印字方法

(1)⑤・⑥のボタンを同時に長押しします。

(2)ピーピーという音の後に、画面の表示が切り替わります。



(3)オモテ面を正面に向けタイムカードを挿入すると、集計結果を印字できます。

※集計結果の印字は1枚のカードにつき、月に1回のみ行えます。

※表示が変わった後に⑥を押すことで、通常モードに戻ります。
20秒間、何も操作が行われない場合は自動で通常モードに戻ります。

※本製品はカードナンバー毎の集計結果を1枚のカードに一覧で印字することもできます。
詳しくは本誌P.21「集計結果の一覧印字」をお読みください。

2-4 タイムカードの見方

P.04「カードごとの集計結果の印字」の操作を行うことで下図のように印字できます。

1列目	2列目	3列目	4列目	5列目	6列目
出勤時間	休憩開始	休憩終了	退勤時間	実労働時間	時間外労働時間
1	2	3	4	5	6
勤務日数	003	実労働合計	024:00	時間外合計	001:45
⌘ 08:57	⌘ 13:01	⌘ 14:01	⌘ 18:32	08:00	00:30
⌘ 08:55	⌘ 13:03	⌘ 14:01	⌘ 18:21	08:00	00:15
⌘ 08:59			⌘ 18:07	08:00	01:00

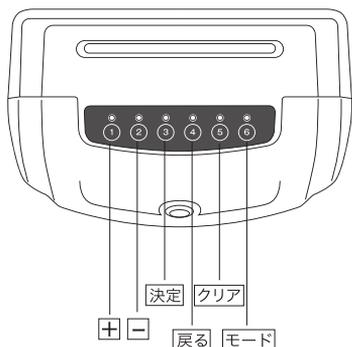
1段目のみ、奇数列の欄に記載されている項目がそれぞれの右側の空白欄に印字されます。

※6列目の時間外労働の合計については、P.15「就業時間の設定」を設定していない場合は「00:00」で印字されます。

※休憩が無い場合は、2列目・3列目を打刻しなくても集計が可能です。

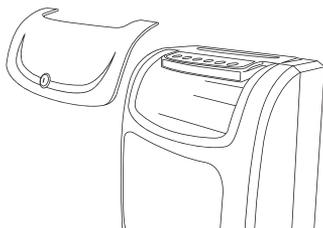
2-5 設定ボタンについて

上部操作パネル

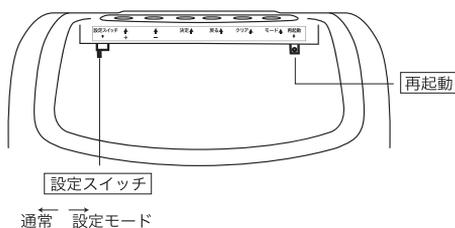


- +** ……………【ボタン①】 設定値を1ずつ増やす
- ……………【 // ②】 設定値を1ずつ減らす
- 決定** ……………【 // ③】 設定値を保存して次に進む
- 戻る** ……………【 // ④】 前のステップに戻る
- クリア** ……………【 // ⑤】 設定値をクリアする
- モード** ……………【 // ⑥】 モードを選択する

カバー内部操作スイッチ



付属品の鍵で上カバーを開き、上カバーを取り外します。



設定スイッチ ……………【カバー内部左側】 通常モードと設定モードの切替

再起動 ……………【 // 右側】 設定モードの最初画面に戻る

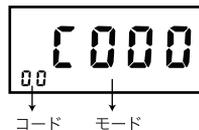
※再起動ボタンは、設定を初期化するボタンではありません

すべての設定を初期化したい場合は、本誌P.23「オールクリア（初期化設定）」の項目を参照ください。

2-6 設定方法

- (1) 付属品の鍵で本体のカバーを取り外します。
- (2) **設定** スイッチ (カバー内部左側) を右側に動かすと設定モードに切り替わります。
- (3) **モード** (ボタン⑥) を押して「C000～C006」を切り替えます。

※各モードの詳細については、P.08「機能一覧」をご参照ください。



- (4) **設定** スイッチを左側に動かすと、設定が終了し通常の印字モードに戻ります。

※ **+** (ボタン①) または **-** (ボタン②) を長押しすると早送りが可能です。

**注: あらかじめ年 (西暦)、月、日、時刻は設定されています。
(あらためて設定する必要はありません。)**

※オールクリア操作などで、初期状態に戻した場合は、あらためて設定してください。

取扱説明書内にある、**モード** **決定** など、 の枠で囲っている文字はボタンを表しています。

各ボタンの配置については、P.06「設定ボタンについて」をご参照ください。

3

機能一覧

モード	コード	機能	初期設定値	ページ
C000	00	年の設定	2018	9
	01	日付の設定	0101	9
	02	時刻の設定	08:00	9
	03	12/24時間表示の設定	24	9
	04	上下印字位置の調整	05	10
	05	左右印字位置の調整	05	10
C001	00	印字段切替時刻の設定	00:00	11
	01	起算日の設定	01	11
	02	区切り時間の設定	01	11
	03	固定休憩時間<開始>の設定1	--	12~13
	04	固定休憩時間<終了>の設定1	--	12~13
	05	固定休憩時間<開始>の設定2	--	12~13
	06	固定休憩時間<終了>の設定2	--	12~13
	07	固定休憩時間<開始>の設定3	--	12~13
	08	固定休憩時間<終了>の設定3	--	12~13
	09	固定休憩時間<開始>の設定4	--	12~13
	10	固定休憩時間<終了>の設定4	--	12~13
	11	時間数休憩の設定1-1	--	14
	12	時間数休憩の設定1-2	--	14
	13	時間数休憩の設定2-1	--	14
	14	時間数休憩の設定2-2	--	14
	15	就業時間の設定	00:00	15
	16	カード番号の削除	--	16
17	月データの削除	--	16	
C002	01~12	アラーム機能の設定	--	17
C003	01~12	印字欄切替時刻の設定	--	18
C004	01~24	印字色切替時刻の設定	--	19
C005	00	サマータイム開始月日の設定	--	20
	01	サマータイム開始時間の設定	--	20
	02	サマータイム終了月日の設定	--	20
	03	サマータイム終了時間の設定	--	20
C006	01	集計データ一覧印字1	--	21
	02	集計データ一覧印字2	--	21

4

機能の設定

設定モードに切り替えた状態での各種機能の設定方法についての説明です。

事前にP.03～07「基本的な操作方法」をご確認ください。

また、ご使用が初めての方は別冊「初回設定マニュアル」も併せてお読みください。

本誌内での各ボタン名称

① … **+** ② … **-** ③ … **決定** ④ … **戻る** ⑤ … **クリア** ⑥ … **モード**

4-1 日付時刻・印字位置の設定

モード：C000

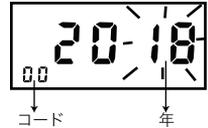
**注：あらかじめ年（西暦）、月、日、時刻は設定されています。
（あらためて設定する必要はありません。）**

※初期化をしたり、時刻がずれてきてしまった場合はあらためて設定してください。

年の設定

コード 00

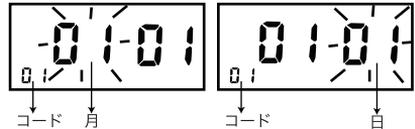
- **+** または **-** ボタンで年を変更
- **決定** ボタンで設定完了



月・日の設定

コード 01

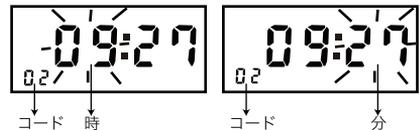
- **+** または **-** ボタンで月・日を変更
- **決定** ボタンで設定完了



時・分の設定

コード 02

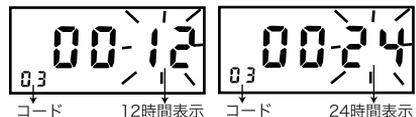
- **+** または **-** ボタンで時・分を変更
- **決定** ボタンで設定完了



12時間/24時間表示の設定

コード 03

- **+** または **-** ボタンで12時間または24時間表示を変更
- **決定** ボタンで設定完了

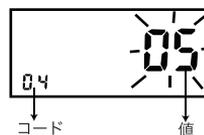


印字位置の設定 (上・下)

コード 04

- **[+]** または **[−]** ボタンで00~09を選択
- **[決定]** ボタンで設定完了

値が大きくなると、印刷位置が上に移動し、
値が小さくなると、印刷位置が下に移動します。

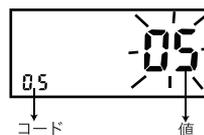


印字位置の設定 (左・右)

コード 05

- **[+]** または **[−]** ボタンで00~09を選択
- **[決定]** ボタンで設定完了

値が大きくなると、印刷位置が右に移動し、
値が小さくなると、印刷位置が左に移動します。



4-2 集計機能の設定

モード：C001

印字段切替時刻の設定

コード 00

タイムカードの印字を一段下げて、次の日の段に切り替える時刻を設定できます。

※出荷時は、あらかじめ“00:00”に設定されています。

※ここで設定した時間をまたいだ勤務の打刻はできません。

※日をまたいでご利用される場合は、従業員の方が全員退勤後の時間に設定する必要があります。

(例：深夜2時に退勤の場合、02:30や03:00等に設定)

→ **+** または **-** ボタンで全従業員が退勤する時間に設定

→ **決定** ボタンで設定完了



コード 時

起算日の設定

コード 01

→ **+** または **-** ボタンで01~31を変更

→ **決定** ボタンで設定完了

※起算日はあらかじめ01日に設定されています。

例えば10日締めの場合、起算日を11日に設定してください。



コード

日

**注：ご使用中の月の途中で起算日変更をしないでください。
それまでの集計データが消去されます。**

区切り時間の設定

コード 02

→ **+** または **-** ボタンで01、05、10、15、20、30、60を選択

→ **決定** ボタンで設定完了



コード

分



区切り時間とは？

労働時間集計時に「分」の位を“切り捨て”または“切り上げ”して、区切りのよい集計時間に補正するための単位時間を設定します。

例えば15分単位で給与を計算する場合、区切り時間を15分に設定しておくと、15分単位で集計され印字されます。

休憩時間の設定

勤務時間から、設定した休憩時間を差し引く設定です。

重要!

休憩の開始・終了時刻を打刻する場合、以下の休憩時間の設定は不要です。休憩時間の打刻をしない・一日に休憩が二回以上ある職場の場合、設定が必要となります。

下記をよくご覧の上、設定にお進みください。

休憩の種類	コード	入力項目	休憩の意味
固定休憩1	03	開始時刻1	昼休みや残業時の休憩などの時間帯を設定します。 固定休憩は4つまで入力することができます。
	04	終了時刻1	
固定休憩2	05	開始時刻2	
	06	終了時刻2	
固定休憩3	07	開始時刻3	
	08	終了時刻3	
固定休憩4	09	開始時刻4	
	10	終了時刻4	
時間数休憩1	11	労働時間1	ある一定の労働時間に対して、決められた休憩時間数を設定します。
	12	休憩時間1	
時間数休憩2	13	労働時間2	休憩時間は「分」数(99分まで)入力してください。
	14	休憩時間2	

固定休憩開始時間の設定

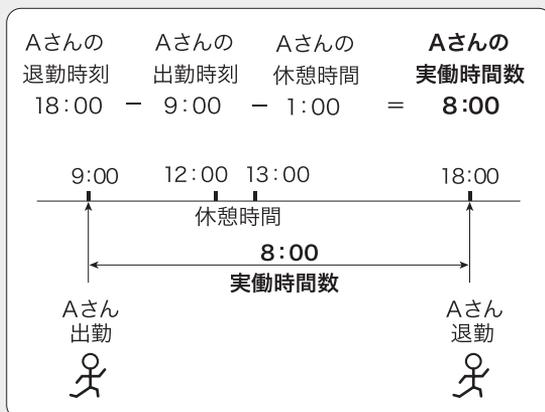
コード 03・05・07・09

固定休憩時間とは、「あらかじめ設定した時間を休憩として差し引く」機能です。

下図の例のように、主に休憩時間が決まっている職場でお使いいただけます。

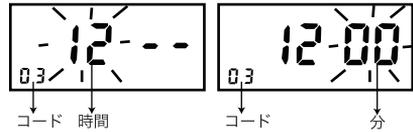
解説

アルバイトのAさんが9:00に出勤し18:00に退勤。
12:00~13:00の休憩時間がある時は…



のように、Aさんの実働時間数は08:00(8時間)になります。

- **+** または **-** ボタンで時・分を選択
- **決定** ボタンを押してください。

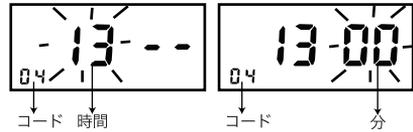


固定休憩終了時間の設定

コード 04・06・08・10

- **+** または **-** ボタンで時・分を選択
- **決定** ボタンを押してください。

- ※固定休憩は4つまで設定することができます。
複数設定したい場合は上記手順を繰り返してください。
- ※設定を消去したい場合はクリアボタンを押してください。



時間数休憩労働時間の設定

コード 11・13

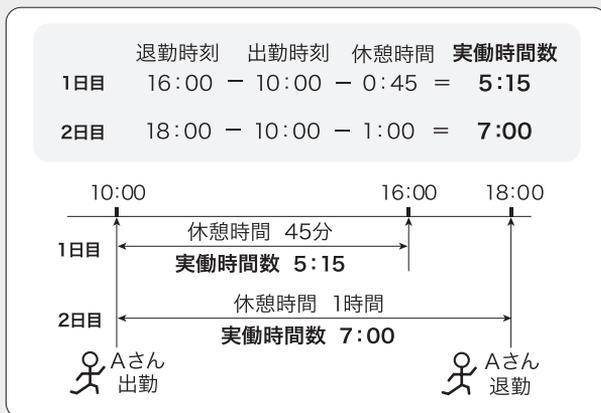
時間数休憩とは、「一定の勤務時間を超えた場合に、休憩時間として設定した時間を差し引く」機能です。

下図の例のように、主にシフト制の職場でお使いいただけます。

例

アルバイトのAさんの職場では、労働時間が6時間～8時間の場合は45分、労働時間が8時間を超える場合は1時間の休憩が発生します

Aさんが1日目、2日目と、このように働いた場合の実労働時間は・・・

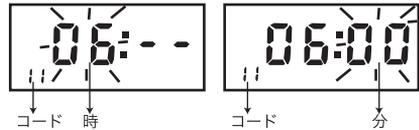


のように、1日目の実働時間数は05:15 (5時間15分)
2日目の実労働時間は07:00(7時間)になります。

重要! 必ずご確認ください

1. 時間数休憩を設定する場合は、労働時間と休憩時間を必ずセットで設定してください。
2. 時間数休憩を2つ設定する場合は、必ず「コード11」の勤務時間を「コード13」の勤務時間より短く設定してください。
3. 時間数休憩時間と固定休憩時間(P.12~13)は併用できません。
4. 休憩をしない場合、または休憩を打刻する場合はこちらを設定する必要はありません。

→ **+** または **-** ボタンで時・分を選択
→ **決定** ボタンを押してください。



時間数休憩分数の設定

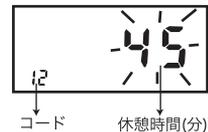
コード 12・14

→ **+** または **-** ボタンで休憩時間(分)を選択
→ **決定** ボタンを押してください。

※時間数休憩は2つまで設定できます。

複数設定したい場合は上記手順を繰り返してください。

※設定を消去したい場合はクリアボタンを押してください。



就業時間の設定

コード 15

何時間までの労働を実労働時間として計算するかを設定できます。

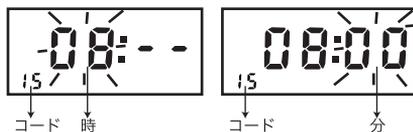
※始業時刻、終業時刻の設定ではございません。ご注意ください。

重要!

残業や早出などの時間外での労働時間も集計する場合は、必ず設定してください。
(時間外労働の集計が不要な場合は、設定不要です。)

また、就業時間は1つのみ設定可能です。

- または ボタンで時・分を選択
- ボタンを押してください。



※休憩時間などの給与が発生しない時間を差し引いた時間を入力してください。

例 定時勤務時間9～18時、うち休憩が1時間だとしたら

就業時間は、定時勤務時間9時から休憩の1時間を差し引いた8時間となるので「8:00」と設定します。

この就業時間設定で、もし実労働時間が8時間半となった場合…

	出勤 打刻	休憩 開始	休憩 終了	退勤 打刻	①	②
	≒ 09:00	≒ 13:00	≒ 14:00	≒ 18:30	08:00	00:30
	≒ 09:00					

タイムカードは上記のような印字になり、

① … 5列目に実労働時間

② … 6列目に就業時間を越えて労働した時間

が印字される形となります。

使用中カード番号の削除

コード 16

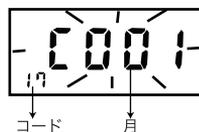
- **+**または**□**ボタンを押して
削除したいカード番号を選択します。
- **クリア**ボタンを長押しして、ピーピーピと
3回鳴ったら削除完了です。



月データの削除

コード 17

- **+**または**□**ボタンを押して
データを削除したい月を選択します。
- **クリア**ボタンを長押しして、ピーピーピと
3回鳴ったら削除完了です。



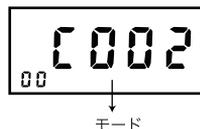
4-3 アラーム時刻の設定

モード：C002

お昼休みや退勤時刻に合わせ、アラームを鳴らすことができます。

アラーム設定モードの切替

設定スイッチを右側に動かし、設定モードに切り替えます。
モードボタンで「C002」を選択し、決定ボタンを押します。

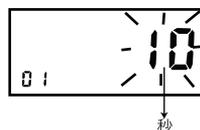


アラーム時刻の設定

コード 01

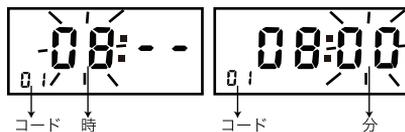
(アラーム時刻の設定①：鳴動時間設定)

⊕ または □ ボタンで鳴動秒数(01～60)を選択
→ 決定ボタンで②時刻設定へ



(アラーム時刻の設定②：時刻設定)

→ ⊕ または □ ボタンで時・分を選択
→ 決定ボタンで③曜日設定へ



(アラーム時刻の設定③：曜日設定)

⊕ または □ ボタンで曜日を選択
→ 戻るボタンで曜日を削除
(もう一度戻るボタンを押すと再度選択できます。)
→ 決定ボタンで④ベル設定へ



※クリアボタンを押すと全曜日削除となります。

戻るボタン長押しで全曜日選択となります。

※ここで除外した曜日では、アラームは鳴りません。

(アラーム時刻の設定④：ベル設定)

社内スピーカーなどの外部ベルを接続した際の、音声出力先を指定できます。

01 … 本体・外部ベル両方 02 … 外部ベルのみ 03 … 本体のみ

⊕ または □ ボタンで01～03を選択
→ 決定ボタンでアラーム時刻設定完了



※アラーム時刻はコード「01」～「24」まで設定できます。
※設定を消去したい場合はクリアボタンを押してください。

4-4 印字欄切替時刻の設定

モード：C003

毎日の就業時間が決まっている場合、始業・終業時刻に合わせて、タイムカードの印字欄を切り替えることが可能です。

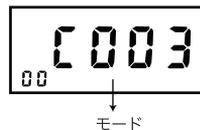
就業時間が9:00～18:00の場合に17:59より以前にタイムカードを押したときは1欄目に印字、18:00以降にタイムカードを押したときは2欄目に印字を自動で行えます。



印字欄切替時刻設定

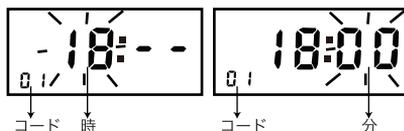
コード 01

設定スイッチを右側に動かし、設定モードに切り替えます。
モードボタンで「C003」を選択し、決定ボタンを押します。



(印字欄切替時刻設定①：時刻設定)

- または ボタンで時・分を選択
- 決定ボタンで②曜日設定へ



(印字欄切替時刻設定②：曜日設定)

- または ボタンで曜日を選択
- 戻るボタンで曜日を削除
(もう一度戻るボタンを押すと再度選択できます。)
- 決定ボタンで③印字欄設定へ



- ※クリアボタンを押すと全曜日削除となります。
- 戻るボタン長押しで全曜日選択となります。
- ※ここで除外した曜日では、印字欄の自動切替は行われません。

(印字欄切替時刻設定③：印字欄設定)

- または ボタンで切替後の印字欄 (01～04) を選択
- 決定ボタンで設定完了



※印字欄切替時刻はコード01～12まで設定できます。
※設定を消去したい場合はクリアボタンを押してください。

4-5 印字色切替時刻の設定

モード：C004

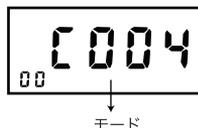
遅刻や早退をひと目で見分けられるように、印字する色を変えることができます。

印字色切替時刻設定

コード 01

[設定]スイッチを右側に動かし、設定モードに切り替えます。

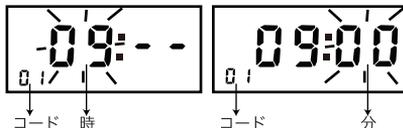
[モード]ボタンで「C004」を選択し、[決定]ボタンを押します。



(印字色切替時刻設定①：時刻設定)

→ [+] または [-] ボタンで時・分を選択

→ [決定] ボタンで②曜日設定へ



(印字色切替時刻設定②：曜日設定)

[+] または [-] ボタンで曜日を選択

→ [戻る] ボタンで曜日を削除

(もう一度[戻る]ボタンを押すと再度選択できます。)

→ [決定] ボタンで③印字色設定へ



※[クリア]ボタンを押すと全曜日削除となります。

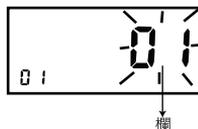
[戻る]ボタン長押しで全曜日選択となります。

※ここで除外した曜日では、印字色の自動切替は行われません。

(印字色切替時刻設定③：印字色設定)

[+] または [-] ボタンで印字色 (01=赤, 02=黒) を選択

→ [決定] ボタンで設定完了



※印字色切替時刻はコード01～24まで設定できます。

※設定を消去したい場合はクリアボタンを押してください。

4-6 サマータイムの設定

モード：C005

サマータイム導入時のみ設定してください。

1. サマータイムの実行時間

サマータイム開始日の指定時間になると、自動的に時刻が1時間進み、サマータイム終了日の指定時間になると、自動的に時刻が1時間戻る。

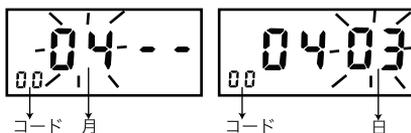
2. サマータイムの実行日

一度設定していただければ、翌年からのサマータイムの設定はタイムレコーダーが自動的に更新しますので、設定は不要です。

サマータイム開始：月・日の設定

コード 00

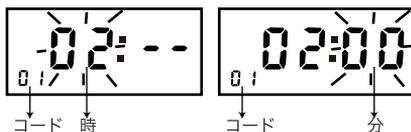
- または ボタンで月・日を変更
- ボタンで設定完了



サマータイム開始：時・分の設定

コード 01

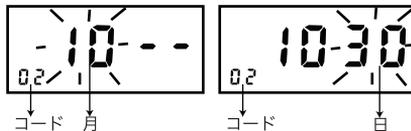
- または ボタンで時・分を変更
- ボタンで設定完了



サマータイム終了：月・日の設定

コード 02

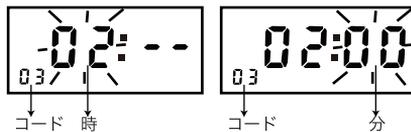
- または ボタンで月・日を変更
- ボタンで設定完了



サマータイム終了：時・分の設定

コード 03

- または ボタンで時・分を変更
- ボタンで設定完了



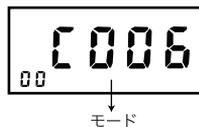
4-7 集計結果の一覧印字

モード：C006

カードナンバー毎の労働集計時間を一覧で確認することができます。

設定スイッチを右側に動かします。

モードボタンで「C006」を選択し、決定ボタンを押します。

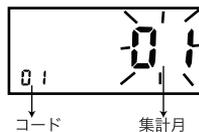


集計月の選択

コード 01

→ または ボタンで集計月 (01~12) を選択

→ ボタンで設定完了



開始カード番号の確認

コード 02

→ 選択月の開始カード番号が点滅しているので、何も印刷されていないタイムカードを入れると、各カード番号の累計労働時間が印字されます。



重要! 集計データの保持は当月と前月までとなります。

注意

選択月の統計データがない場合は"ER:03"が表示されます

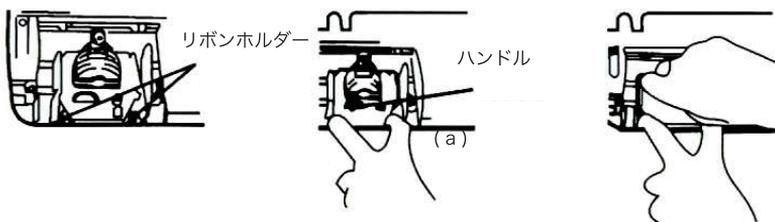
集計印刷のサンプル

カードナンバーごとの労働時間・時間外労働の集計結果が印字されます。

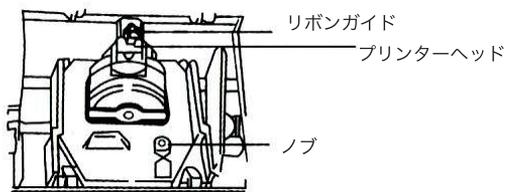
		出勤日数	累計労働時間	時間外労働回数	時間外労働の累計
2019年1月のデータを集計	キカン	2019/01			
カードナンバー	No.014	15日	120:00	02回	001:30
	No.015	16日	128:00	01回	000:30
	No.016	12日	096:00	03回	002:15
残りカード 000枚	/コカード	000	マイ	2019/01/31	22:00
					集計日時

5 インクリボンカセットの交換

1. 設定スイッチを右側にして、インクリボンカセットを中央に移動します。
2. 下図に示すように、リボンホルダーを手前に引き、所定の位置 (a参考) をしっかりと持ち、インクリボンカセットを外します。



3. リボンガイドとプリンターヘッドの間に新しいインクリボンカセットを挿入し、カチッと音がするまでカートリッジヘッドを押します。
ノブを時計回りに回し、インクリボンカセットを取り付けます。



6 再起動

設定モードの状態、再起動ボタンを押すと
設定モードの最初の画面に戻ります。



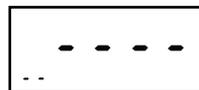
※再起動ボタンを押しても設定に影響はありません。

7 オールクリア（初期化）

設定モードの状態、①・⑤・⑥のボタンを同時に押します。

→ ディスプレイが右図のようになっているのを確認します。

→ ピーピーピーと3回音がなるとオールクリアとなります。



※ オールクリアを行うと、集計データが消去され、各種設定も初期状態になります。

8

トラブル対策

トラブル	原因	対策
タイムカードが挿入できない	<ol style="list-style-type: none"> 1. 停電 2. タイムカードが折損 3. 電源コードが抜けている 4. カづくでカードを挿入したか、または引っ張り出した 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 電力が復旧するまで待つ 2. 新しいカードに交換 3. 電源ソケットにしっかりと電源プラグを差し込む 4. 電源ソケットから電源プラグを引き抜き、再度差し込む
時計が遅れているまたは進んでいる	<ol style="list-style-type: none"> 1. 時刻の設定が間違えている 2. 停電 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 時刻の再設定 2. 電力が復旧するまで待つ
印刷が薄い	<ol style="list-style-type: none"> 1. インクリボンカセットが正しくセットされていない 2. インクリボンカセットが長時間使用されている 	<ol style="list-style-type: none"> 1. インクリボンカセット調整 2. 新しいインクリボンカセットに交換
正しい位置に印刷できない	<ol style="list-style-type: none"> 1. 日付変更が正しく設定されていない 2. タイムレコーダーの使用が不適切 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 日付変更の再設定 2. カードスロットにカードが挿入されていることを確認し、適切に取り除く
日付が正しくない	日付の設定が間違えている	日付の再設定
印刷が不完全	タイムレコーダーの使用が不適切	カードスロットにカードが挿入されていることを確認し、適切に取り除く

8-1 エラーコード

誤操作防止や、本体に異常がある場合にエラーコードが表示されます。

誤った使い方により表示されるエラー

エラーコード	原因と対処方法
ER:01	カードの表裏を逆に挿入している。 →起算日(本誌 P.11)をご確認ください。
ER:02	1分以内に同じカードを連続して本体に挿入している。
ER:03	その日の集計が終わっているカードを挿入している。
ER:04	二重に打刻をしようとしている。 →ボタンの押し忘れまたは、カード番号の重複が原因です。

不具合により表示されるエラー

エラーコード	原因と対処方法
ER:91 ER:92 ER:93 ER:94	<p>カスタマーサポートへお問い合わせください。</p> <p>※エラーコード「ER:94」は、VOICE指定以外のタイムカードを挿入した場合にも表示されます。本製品には必ずVOICE VTカードをご使用ください。</p>

本書では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、次のような安全表示を行っています。

	警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
		この機器を分解しないでください。 内部には電圧の高い部分があり、感電のおそれがあります。
		この機器を改造しないでください。 火災、感電のおそれがあります。
		万一、発熱していたり、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態が発生した場合は、すぐにACアダプタをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。 そのまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。
		表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。 またタコ足配線をしないでください。火災、感電のおそれがあります。
		ACアダプタを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。 また重いものをのせたり、引っぱったり、無理に曲げたりするとACアダプタを痛め、火災、感電のおそれがあります。
		万一、異物（金属片、水、液体など）が機器の内部に入った場合は、すぐにACアダプタをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。 そのまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。
		濡れた手でACアダプタを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。
	注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。
		ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。 落ちたり、倒れたりして、ケガの原因となることがあります。
		この機器の上に水などが入った容器または金属物を置かないでください。 こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因となることがあります。
		湿気やほこりの多い場所には置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。
		調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたるような場所に置かないでください。 火災、感電の原因となることがあります。
		ACアダプタを抜くときは電源コードを引っ張らないでください。 (必ずACアダプタを持って抜いてください) コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
		本機器を移動させる場合は、必ずACアダプタをコンセントから抜いて行ってください。 コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
		印字ヘッド部分には、触れないよう、ご注意ください。ケガ、火傷の原因となることがあります。
		タイムカードの挿入口には指定のタイムカード以外は差し込んだり、落としたりしないでください。 火災、感電の原因となることがあります。
		本機器は、容易にACアダプタを抜くことが可能なところでご使用ください。 万一、発熱していたり、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態が発生した場合に、すぐにACアダプタをコンセントから抜くことができないと、火災、感電の原因となることがあります。

10 製品仕様

電源	AC 100~240V DC12.5V 1.5A 入力 (各機器のラベルに示された表示参考)
消費電力	定格:0.4W 通常:0.4W 最大:13W
使用環境	-30°C~40°C 10%RH~80%RH
時計方式	水晶発振方式
カレンダー方式	万年カレンダー(月末自動調整)内蔵
印字方式	カード自動引込式/ドットプリンター方式
印字色	2色(黒・赤)
印字回数	一日4回印字
月間集計人数	最大80人/月まで
設置方式	据え置き式(壁掛け可能)
集計機能	あり
メモリー保持 (停電補償)	工場出荷時より停電累計時間で3年間
寸法	本体:約 D120*W190*H215 mm 電源コードの長さ:約 1.5m 重量:約 1.4Kg
付属品	タイムレコーダー本体 取扱説明書 初回設定マニュアル 鍵 * 2本 タイムカード * 80枚 取り換え用 インクリボンカセット * 1個
保証期間	1年間(タイムレコーダー本体のみ)

消耗品およびオプション品

- タイムカード VTカード(付属)

- リボンカセット 専用リボンカセット(付属)

- カードラック 10人用(別売)
追加10人用(別売)

< 本保証書は切り取らずコピーしてお使いください。 >

VOICEタイムレコーダー保証書

No. _____

お買い上げ日 _____ 年 月 日

ご住所 _____

ご氏名 _____

お取り扱い店及び住所

印

本タイムレコーダーはVOICEの高度の品質管理のもとに、
厳密な検査に合格しておりますことを保証いたします。
万一通常のお取り扱いにおいて故障を生じた時は、
お買い上げの日から1年間無償で機械を修理しますので、
この保証書をそえて販売店または弊社にご連絡ください。

株式会社VOICE

お問合せ電話番号：050-3188-1622
受付時間：09：30～17：30（13：00～14：00不在）
（土・日・祝祭日・弊社休業日を除く）

— 注意事項 —

保証期間内でも次のような場合は無償修理が適用されませんので、
ご了承ください。

1. 誤ったご使用、不当な修理、改造による故障及び損傷。
2. 火災、地震など天災地変による故障及び損傷。
3. 移動、運送、落下などによる故障及び損傷。
4. 異常電圧による故障及び損傷。
5. 本保証書にお買い上げ日、お客様名、販売店の記入がない場合、
あるいは字句を書き換えた場合。
6. 本保証書のご提示がない場合。

本保証書は日本国内のみ有効です。
THIS GUARANTEE IS VALID ONLY IN JAPAN.

